

## 久しぶりの食事会 (2019/6/10)

TI

久しぶりに班の食事会を多摩湖のほとり、山口観音のふもとにある懐石料理店「三二六別館竹亭（さびろくべっかんちくてい）」で行いました。西武球場前駅から約 1.2km のところにあります。今日は、昨日からの降り始めた雨の中日（なかび）でしょうか、ずっと雨です。関東は、この7日に梅雨入りしたという。西武球場前駅に集合して徒歩でお店に向かう予定でしたが、雨天のため、急遽、車&ピックアップのアクセス手段に変更となりました。6名が集まりました（急用で1名が参加できず）。

皆さんの近況報告や話題は、さまざまでした。五島列島や北海道へと現地探索での楽しさ、シニア世代特有の身の回りのケガに対して如何に対処したか（すべきか）、野生を食らうジビエ料理、ふるさと料理、雑煮における餅の地方色、家族サービス、今なお現役での仕事、受講している講座、学校健診から「座高測定」が消えたのは何故か、色弱検査、AIの今後の活躍、日本人の縮み志向、童謡歌詞の残虐性、昔話「桃太郎」の人種差別問題、山菜採り、薬草、ドクダミ、スギナの天ぷら、魚の養殖、背の高い人は低い人より得しているのではないか、隔世遺伝、会話における男女脳の違い、3人姉妹の性格の違い、などなどです。取り留めのない仲間との話の中にも、面白さがあり、たまには試してみたい事やより楽しむためのヒントもいくつかありました。この歳まで未経験で済ませてきたのですから、これからトライするには少しの勇気が必要かと思われませんが。いずれにしろ、このような屈託のない交歓会は、楽しく有難いものです。

「竹亭」では、ガラス越しに孟宗竹の竹林が見える一室の利用となりました。秋になれば赤くなるモミジも今は青葉で見えます。すくすくと成長した今年の竹の根元には黒茶色の外皮が未だくっついていました。ある人は、タケノコ飯や汁のおいしさを思い起こし、そしてある人は、子供時代の幅広い竹皮に包まれた大きな握り飯を想います。料理の飾りに付けられた青いモミジ葉をみて、「このモミジはそこの木から取ってきたものですか」と中居さんに尋ねる人あり。「そうかもと…」との返事に、とても親しみが持てうれしく。また、ある人は、竹の笹で詰まりかけた樋からあふれ落ちる雨水を見て、明日のお出かけでしょうか案ずる人あり。そして、お開きに。

